

会 議 録

会 議 の 名 称	上尾市立上平中学校 第3回学校運営協議会	
開 催 日 時	令和4年9月28日(水) 午前10時00分 ~ 午前12時00分	
開 催 場 所	上尾市立上平中学校 小会議室	
議長(会長・会長)氏名	会 長 田中 史夫	
出席者(委員)氏名	副会長 藤井 亜紀子 委 員 前島 暁 委 員 市村 英一 委 員 田中 史夫 委 員 石野 知子 委 員 野崎 敏子 委 員 岩城 孝次 委 員 根井 直樹 委 員 福嶋 克人 委 員 中岫 言菜 校 長 根本 和彦	
傍聴者	0名	
議 題	(1) 上平中の近況について(校長) (2) 学校運営上の課題について(校長) (3) その他	
協 議 要 旨	協議の結果	意見の概要・質問等
	(1) 上平中の近況について	○特記事項なし
	(2) 学校運営上の課題について <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の定年引上げ ・ いじめ等問題行動 ・ 不登校生徒への取組 ・ 交通安全指導 ・ 働き方改革 	○企業等は早期退職を奨励しているが、学校現場での退職はどのような状況なのか。 →令和4年6月定例会において、職員の定年引上げに係る条例が成立した。職員の定年を引上げることにより能力と意欲のある高齢期の職員を最大限活用しつつ、次の世代にその知識、技術、経験等を継承していく効果がある。近年、教員を志望している若手は減少し、育休代替等が見つからない教員不足の状況になりつつある。学校現場での退職は、令和13年4月の制度完成まで段階的に実施していく。 ○上平中にレインボールームが設置されて2年になるが、効果はどうであるか。 →相談室登校までには至らないが不登校を未然に防止するため、個の状況に応じた必要な支援ができる。レインボールームに関わる教員の時間割編成をしているので生徒も計画を立てながら登校し学習を進めることができる。

	<p>(3) その他</p> <p>①校内見学（時間の関係上実施なし）</p> <p>②諸連絡</p> <p>【合唱祭について（御案内）】</p> <p>令和4年11月1日（火）</p> <p>午前9時00分開会式</p> <p>午後3時00分閉会式</p> <p>【次回の予定連絡】</p> <p>令和4年11月5日（土）</p> <p>午前9時30分から</p> <p>（内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上平中学校の近況について ・学校公開・授業参観 	<p>○不登校生徒を出さないために、いじめアンケート等の実施はしているのか。</p> <p>→毎月朝のKタイムの時間で実施している。気になる生徒については担任や学年教職員で個人面談を実施している。いじめによる不登校防止、早期発見に役立っている。</p> <p>○不登校生徒の高校受験等の進学指導の心配されることはありますか。</p> <p>→特に心配されることはない。今は、サポート的な不登校生徒を受け入れる学校が多数あるので心配なく自分に合った進路先を選択できるようになっている。生徒の発達段階を踏まえ、個人差に留意、配慮した進路・キャリア教育が充実している。</p> <p>○働き方改革における、先生方が問題となっていることは何か。</p> <p>→土日・祝日の部活動指導が勤務時間在校時間を増やしている要因の一つとなっている。土日については、どちらか1日は活動しない日と定めている。先生方は部活動が終了した後から、学級、教材研究・準備等をするので勤務時間内では退勤できないのが実情である。</p> <p>→働き方改革には、人件費と教員数を確保することだと感じるが行政との係りがあるので、難しい面がある。</p> <p>○働き方改革の面から先生方の登下校指導については、しなくてもよいのではないか。（上平中の生徒の登下校マナーは大変良い。）</p> <p>→上平中の生徒のマナーが良いのは日頃の指導の成果だと感じる。気を付けたいことは、「歩行者は偉いのではなく、優先されている。」ということである。弱いものを優先する。また、自転車を利用する生徒については、交通マナー等を指導してほしい。また、地域住民の協力を得るためにも、学校だよりに登下校マナー等を掲載し地域で生徒たちを見守っていく。</p> <p>→登下校については、「地域とともにある学校づくり」、地域の人材を活かし、お手伝い願いたいです。</p>
--	---	--